

面接シート

1. 受験番号、氏名、出身中学校名

2. 志望理由

3. 中学校で頑張ったことや思い出、部活動（これらを通じてどのように成長したか）

4. 高校に入ってやりたいこと、目標

5. 長所・短所（短所を克服するためにどのような努力をしているか）

6. 趣味・特技、余暇の使い方

7. 得意科目・苦手科目（苦手科目を克服するためにどのような努力をしているか）

8. 最近印象に残ったニュース、最近読んだ本（その感想）

9. 尊敬している人、（尊敬する理由）、好きな言葉（座右の銘）

10. 将来の夢

高校入試 面接練習について

面接の主な目的は、皆さんがその学校に適した生徒かどうかを判断することにあります。また、短時間で多数の生徒と面接するので、受験生の態度や服装、言葉遣い等から受験生の人柄が判断されます。

面接は、学科試験とは別の意味で緊張するものです。しかも、面接の先生と向かい合って、その場で考えるわけですから、最初からうまくいくはずがありません。大切なのは、質問にうまく答えようとするのではなく、自分を素直に表現することです。面接担当者は、質問に対する答えばかりでなく、態度・表情・動作などから、総合的に受験生を評価しています。

あなたが真面目に、誠実な態度で対応すれば、それはそのまま面接担当官に伝わるものです。逆に、うそや、ごまかしの答えを言ってしまったときのほうが怖いと思います。例えば、「趣味は読書」と答えておきながら、最近読んだ本を聞かれても答えられず、また、感想を聞かれて答えられないようでは、かえってマイナスの印象を与えてしまうでしょう。

模範的な答えをしようとは思わず、自分の気持ちや考えを、素直な気持ちで伝えようという心構えで面接練習や、当日の面接試験に臨んでほしいと思います。

1. 入室前（第一印象が大切です）

- (1) 身だしなみのチェック
- (2) 笑顔チェック

2. 入室

- (1) 自分の受験番号が呼ばれたら「はい」と返事をする。
- (2) 扉をノックする。「どうぞ」と言われたら、「失礼します」と言ってドアを開ける。
- (3) ドアの前で一礼してから入る。
- (4) ドアを両手でゆっくりしめる。(引き戸の時、ずらす時なども)
- (5) 椅子の左側へ進み、面接官に向かって一礼する。
- (6) 「座ってください」「どうぞ」と言われたら「失礼します」「よろしくお願いします」等と言ってから着席する。

3. 質疑応答

- ・質問に答えるときは、一呼吸置いてからゆっくり話し始める。
- ・答える場合、理由も付け加える。